

岡見小学校だより

は きょう



波響

子どもにつけたい力
これからの時代を生き抜く力

- 【自治力】ひととつながる力
- 【学力】学びに向かう力
- 【体力】やりきる力

めざす子ども像
思いやりとやる気

- お:思いやりのある子
- か:考え創りだす子
- み:自らきたえる子

令和5年
5月30日
No.4
(通算No.686)
校長 細川寿俊



開会式



緊張の一瞬

New! 小学校陸上競技大会

5月25日、コロナ禍の終焉を祝うかのような青空のもと、第18回小学校陸上競技大会が行われました。声出し応援、観覧OKも3年ぶりです。今年度から5年生・6年生全員が競技に出場するという新しいスタイルでの大会になりました。体育での学習の成果を思う存分発揮しました。

Sprint



激



走

Relay



Long distance



Long distance



岡見っ子にこんな力を育てたい!

岡見小学校の教育目標には『これからの時代を生き抜く』という言葉があります。

ところで『これからの時代ってどんな時代だと思いますか?』…よく言われるのが「変化が大きい時代」「予測困難な時代」「多様性の時代」「個の時代」などなど。

要するに“よく分からない”というのが正直なところです。

では、その“よく分からない”時代を生き抜くにはどんな力が必要なんでしょうか?

岡見小学校では、これを三つの力でとらえて取り組んでいます。

自治力:ひととつながる力

「個」や「多様性」が重視される時代だからこそ、それらを受け入れ、認め合える関係を作ることが大切です。正解を出す以上に、みんなが「そうだね」と思える“納得解”を創り出し、協力してそこに向けて取り組む力を育てたいと思います。

学力:学びに向かう力

よく分からない、変化の大きい時代を生き抜くには、生涯に渡って学び続ける必要があります。自ら学びに向かう…そんな力が必要だと感じます。

体力:やりきる力

途中であきらめず、最後までやりきる「心」と「体」を育てたいと思います。やりきる力は「自治力」「学力」の基盤となる力だと考えています。



進路保障

人権・同和教育

ふるさと「岡見」